

第51回 (2023年度) 全国設備管理強調月間

2023年 6月1日 ▶ 6月30日

キャッチコピー

『五感を極めて設備を守る 目指せ 保全のプロ集団』

全国設備管理強調月間の取組み

ポスター・キャッチコピー・作文

2023年2月17日 (金)

わが社の自慢できる保全員・オペレーター

改善活動レポート (改善ビフォーアフター、ワンポイントレッスンなど)

自社・自職場の「設備管理・保全業務の要」として社内で活躍されている方や
自社・自職場で行なった改善を募集します

応募締切 2023年3月17日 (金)



改善事例発表大会

各職場における設備管理や改善に関する改善事例を募集します
下記のとおり地域別の開催日にご発表ください

応募締切

	2023 6 30 ()	
	6 13 ()	
	6 21 ()	
	6 15 ()	
	6 28 ()	
	6 23 ()	
	6 16 ()	

I 第51回(2023年度)全国設備管理強調月間 実施要領

1. 趣旨

- ・ 全国設備管理強調月間は、経営者層をはじめ全従業員の設備管理への意識を高め、設備管理の重要性を広く認識いただくことで、産業界の生産性向上のみならず環境保全や事故、災害防止に寄与することを目的としています

2. 概要

(1) 推進機関

- ・ 公益社団法人日本プラントメンテナンス協会(以下、当会)

(2) 実施期間

- ・ 2023年6月1日～6月30日

(3) 後援・協賛(申請予定)

- ・ 後援:経済産業省、厚生労働省、環境省、愛知県、福岡県
- ・ 協賛:公益社団法人化学工学会、一般財団法人省エネルギーセンター、公益社団法人全日本能率連盟、一般社団法人中部産業連盟、一般財団法人日本科学技術連盟、一般社団法人日本化学工業協会、一般財団法人日本規格協会、一般社団法人日本産業機械工業会、公益財団法人日本生産性本部、一般社団法人日本設備管理学会、一般社団法人日本鉄鋼連盟、一般社団法人日本能率協会、一般社団法人日本メンテナンス工業会、公益社団法人大阪府工業協会、関西化学工業協会、公益社団法人山陽技術振興会、中国地区品質経営協会、一般社団法人富山県アルミ産業協会、一般社団法人富山県機電工業会、一般社団法人富山県経営者協会、一般社団法人北海道機械工業会、一般社団法人みやぎ工業会、山口県高圧ガス保安協会、公益財団法人やまぐち産業振興財団

3. 月間における取組み

(1) ポスター、キャッチコピー、作文の募集【詳細は、2～3ページ】

- ・ 設備管理意識の高揚を図るために、ポスター、キャッチコピー、作文を募集し、当会において優れた作品を選定し表彰します

(2) わが社の自慢できる保全員・オペレーター、改善活動レポート(改善ビフォーアフター、ワンポイントレッスンなど)の募集【詳細は、4ページ】

- ・ 設備管理や改善の大切さを感じ、また、製造業で働く方の目指す人物像となることで、現場の活性化につながることを目指し、冊子やWEBサイトに掲載します

(3) 改善事例発表大会【詳細は、5～6ページ】

- ・ 各企業の設備管理や製造現場における改善事例を発表するイベントを開催し、設備管理や製造現場における改善事例を共有します

(その他)各事業場における行事

- ・ 設備管理への意識を高め、設備管理の重要性を広く認識いただくために、各社で特色ある行事を行ってくださいようお願いいたします

※ 【例】社内改善発表大会などの開催、経営者層をはじめ従業員全員による設備総点検の実施

4. 問い合わせ先

- ・ 公益社団法人日本プラントメンテナンス協会 全国設備管理強調月間事務局
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 3-3 神保町 SFⅢビル 5階
Tel:03-6865-6081 URL:<https://www.jipm.or.jp/>(「全国設備管理強調月間」で検索)

Ⅱ ポスター・キャッチコピー・作文 募集要領

Ⅰ. 募集項目および要領

<応募様式>

(1) ポスター

- ・ 設備管理の意識向上に役立つと考えるものであれば、何でも構いません
- ・ 図柄の中には、必ず下記 2 つのワード(『』内)を記載し、それ以外の文字(実施期間・当会名称など)は入れないでください

『全国設備管理強調月間』

『五感を極めて設備を守る 目指せ 保全のプロ集団』(※)

※ 第 50 回(2022 年度)全国設備管理強調月間 キャッチコピー 金賞受賞

- ・ 用紙の大きさは A2 版(42cm×59.4cm)とし、紙質・色数は自由です
- ・ 写真や画像データの使用も可能ですが、下記の点に注意してください
 - 製作者が撮影したオリジナルの写真を使用すること。他者が著作権を有するイラスト・写真等の使用、インターネット上の写真のコピーや市販の素材集の使用は禁止します
 - 特定の社名・ロゴ・商品名の記載は禁止します(服・帽子、ヘルメットに会社のロゴなどは記載しない)
 - 作品を送付する際は、折りたたまず、作品が損傷しないようにしっかりと包装してください
 - 製作者名は、応募用紙にご記入のうえ、作品裏面に貼り付けてください

(2) キャッチコピー

- ・ 設備管理の意識向上に役立つと考えるものであれば、何でも構いません
- ・ 公序良俗に反する言葉、差別的な言葉、他社に商標権が帰属する商標の使用は不可とします
- ・ 文字数はおおむね 40 字以内としてください

(3) 作文

- ・ 設備管理や改善事例に関する内容としてください
- ・ 必ずタイトルをつけてください
- ・ 本文は 1,600 字以内としてください(句読点も 1 文字とする)
- ・ 書体、フォントの大きさは問いませんが、特殊な書体は避けてください

<応募対象者>

- ・ 本月間の趣旨に賛同いただいた企業、事業場の従業員であればどなたでも応募できます。ただし、下記の方は応募できません
 - ポスター：印刷物やコンピュータグラフィック等のデザイン業務を主たる業務とされている方
 - 作文：文筆業を主たる業務とされている方

<応募単位・点数>

- ・ 事業場単位で一括応募とします。社内選考のうえ、下記の応募点数を厳守してください
 - ポスター：15 点以内
 - キャッチコピー：10 点以内
 - 作文：3 点以内

<注意事項>

- ・ 社外未発表のオリジナルの作品であること
- ・ 他者が著作権を有するイラスト・写真などの使用、市販の素材集の使用は禁止

<応募方法・締切り>

(1) 応募方法・応募先

・ <ポスター>

応募書 (WEB サイトよりダウンロードし、必要事項を記入) を添えて、下記応募先まで送付してください

- ※ 公益社団法人日本プラントメンテナンス協会 全国設備管理強調月間事務局
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 3-3 神保町 SFⅢビル 5 階
Tel:03-6865-6081

※ 応募作品は返却しません。各自で控えを保存してください

・ <キャッチコピー・作文>

応募書 (WEB サイトよりダウンロードし、必要事項を記入) と作品を WEB サイトから送信してください

- ※ URL: <https://info-jipm.jp/event/awareness-month/>
- ※ 応募作品は返却しません。各自で控えを保存してください

(2) 応募締切り

- ・ 2023年2月17日(金)

2. 審査・表彰

- ・ ポスター、キャッチコピー、作文は、下記の項目・基準にもとづき、全国設備管理強調月間事務局および当会の事業企画委員会において審査し、下記の賞の種別に従って表彰します

項目	基準
設備管理意識向上への寄与	設備管理の重要性・設備管理の理念・従業員の心がけ等が強調されていること
独創性	独創的な作品であること
表現力	表現力の優れた作品であること

賞の種別	作品		
	ポスター	キャッチコピー	作文
金賞	1	1	1
銀賞	3	3	3
銅賞	10	10	10
佳作	14以内	14以内	14以内

3. 審査結果発表

- ・ 2023年4月頃、入選者の連絡窓口に通知するほか、WEB サイト等において結果を発表します。なお、入選作品には、副賞を贈ります

4. 入選作品の利用

- ・ 入選作品は、設備管理の重要性の認識向上のために印刷・頒布・公開することがあります。応募する作品については、事前に社内で許可を得てください
 - ポスターの金賞は、全国設備管理強調月間の推進ツールとして頒布し広く利用いただけるようにします
 - ポスターの金賞、銀賞は、WEB サイトから画像データとしてダウンロードし広く利用いただけるようにします
 - キャッチコピーの金賞は、2024年度の全国設備管理強調月間のキャッチコピーとなります
 - 作文の金賞は、漫画として編集し、WEB サイトから画像データとしてダウンロードし広く利用いただけるようにします

Ⅲ わが社の自慢できる保全員・オペレーター、改善活動レポート募集要領

1. 募集項目および要領

<応募様式>

(1) わが社の自慢できる保全員・オペレーター

- ・ 自社・自職場の「設備管理・保全業務の要」として、社内で活躍されている方を紹介してください
 - 具体例として、設備管理・保全に関する「知識・技能・技術・マネジメント」など、他社に誇れる力を持った方、保全の神様、保全道場主、メンテナンスエンジニア、オペレーターエンジニアなど設備管理に秀でた技術・経験を持っている方を紹介してください
 - 所属部門・年齢・性別は不問（設備管理・保全の機能に貢献している方）

(2) 改善活動レポート（改善ビフォーアフター、ワンポイントレッスンなど）

- ・ 自社・自職場で行なった改善を、「ビフォーアフター」の形式で紹介いただき、改善に向けて使用したツール「ワンポイントレッスンシート」なども含めてご紹介ください
 - 改善内容、方法、また成果の大小は問いません。なるべく改善内容・方法や結果が「客観的にわかる」、「真似しやすい」事例を募集します
 - 実際に現場で使用している「ワンポイントレッスン」や、改善に向けて使用したツール（自社のこだわり・わかりやすさを含め）など具体的なツールを含めて紹介してください

<応募単位・点数>

- 保全員・オペレーター：1社2名以内
- 改善活動レポート：制限なし

<注意事項>

- ・ 応募様式(1)の募集は賞の選出はおこないません
- ・ 人物が登場する場合は、あらかじめご本人に了承を得てください
- ・ 応募する写真・情報は公開いたしますので、必ず社内で許可を得てください



記念冊子「輝」：わが社の自慢できる保全員・オペレーター
サンプルイメージ

<応募方法・締切り>

(1) 応募方法・応募先

- ・ 応募書を WEB サイトよりダウンロードし、必要事項を記入のうえ、WEB サイトから送信してください
 - ※ URL: <https://info-jipm.jp/event/awareness-month/>
 - ※ 応募作品は返却しません。各自で控えを保存してください
- 「(1) わが社の自慢できる保全員・オペレーター」は、対象となる方の所属・役職・氏名、写真（人物写真、活動中の写真など3枚程度）、推薦理由（2,000文字以内、取組みやエピソードなどを含む）を記入してください
- 「(2) 改善活動レポート（あなたの改善ビフォーアフター、ワンポイントレッスンなど）」は、文書・画像・写真などのデータと改善に関する説明を記入してください（データ形式は、JPG、Word、Excel、PPT、PDFを推奨。容量はおおむね5MB以内）
 - ※ ワンポイントレッスンシートなど自社で使用している様式でご提供の場合は、PDF化してください

(2) 応募締切り

- ・ 2023年3月17日（金）

2. 公開

- ・ 多くの方に設備管理や改善の仕事の大切さを感じていただく機会とするため、WEB サイトや YouTube チャンネル、冊子などで、順次公開します
 - ※ 参考：2022年度の記念サイト <<https://info-jipm.jp/f/50th-awareness-month/>>

IV 改善事例発表大会 開催要領

1. 開催日程・開催地(予定)

- ・ 開催日程:2023年6月
 - ・ 開催地:①東北・北海道、②関東、③北陸、④中部、⑤関西、⑥中国・四国、⑦西日本の各地域
- ※ 各開催地の開催日ならびに開催都市は下記のとおりです

地域	開催日	開催都市
東北・北海道	2023年6月30日(金)	多賀城市文化センター(仙台市周辺)
関東	6月13日(火)	曳舟文化センター(墨田区)
北陸	6月21日(水)	富山県民会館(富山市)
中部	6月15日(木)	名古屋国際会議場(名古屋市)
関西	6月28日(水)	京都テルサ(京都市)
中国・四国	6月23日(金)	広島県情報プラザ(広島市)
西日本	6月16日(金)	北九州商工貿易会館(北九州市)

- ※ 開催会場や開催日は変更になる場合がございます。最新情報・詳細は、WEBサイトに掲載します
- ※ URL: <https://info-jipm.jp/event/kaizen/>

2. 事例発表の要領

(1) 発表内容

- ・ 各職場における設備管理や改善に関する改善事例
- ※ 【具体的なイメージ】設備の信頼性向上、管理方法・基準の見直し、品質安定化、作業の効率化・容易化、改善活動の水平展開、設備管理における安全・環境・省エネ、ダイバーシティ、左記などの活動にデジタルを利用した改善など

(2) 発表者

- ・ 運転・製造部門、保全部門等のリーダー・担当者など

(3) 発表方法

- ・ 会場へ来場いただき、ご発表をお願いします
- ※ 来場が難しい場合は、事務局にご相談ください
- ※ 新型コロナウイルスの感染状況によっては、発表方法が変更になる場合がございます

(4) 発表時間

- ・ 20分間(発表時間15分 + 質疑応答5分)

3. 応募方法・締切り

(1) 応募方法・応募先

WEBサイトにて、発表応募に際しての必要な情報をご入力の上申し込みください

- ※ URL: <https://info-jipm.jp/event/kaizen/>

(2) 応募締切り

2023年2月17日(金)

(3) エントリーから発表大会までの流れ

➤ エントリー

: 応募フォーム入力時、改善事例の関連キーワードを最大3つまでご選択いただきます。

- 発表資料提出
:発表大会でご使用される資料を事前にご提出いただきます。(2023年5月中旬頃予定)

- 発表大会当日

4. 審査・表彰

- ・ 下記の項目・基準にもとづき各開催地ごとに審査し、優秀な発表を選出します
 - 優秀改善賞：評価の高い発表を発表数に応じて選出します
 - ※ 優秀改善賞に選出された発表は、2023年10月19日(木)に名古屋市で開催する優秀改善事例全国大会にエントリーされます


項目	基準	点数
活動(目標・プロセス)の評価	小集団活動等によって、設備の総合効率、人の作業効率を高め、かつコストの引下げならびに環境保全、災害防止に寄与したかなど	10点
実績の評価	職制と一体となって、企業の目標達成のために自律的に行われた活動の実績	

- 奨励賞：上記の基準のほか、「内容が独創的である」「今後の取組みが期待できる」などの当日審査員の視点もしくは、優秀改善賞の次点に位置づけられるものとして選出します

5. その他

- ・ 2023年度の改善事例発表大会は、後日各開催地別にオンデマンド配信を行います
 - ※ 配信内容は、各開催地での発表を撮影した動画を一部編集したものとなります(発表内容の編集はいたしません)
 - ※ 後日配信での公開可否は、発表応募の際にお尋ねします

以上

 公益社団法人 日本プラントメンテナンス協会
Japan Institute of Plant Maintenance

全国設備管理強調月間事務局

Tel:03-6865-6081 URL:<https://www.jipm.or.jp/>